

資料Ⅰ

学校給食費の改定について

１．給食費の不足について（参考）

本市では、献立や食材を工夫することでコスト削減を行っていたが、令和２年頃から賄材料費が不足することとなり、一般財源から補填していた。

一般財源で不足分を補った金額を喫食数（４９万食）で除した金額を副食費にプラスすると以下のとおりとなる。

小学校（現単価：２６７円）

年度	主食	牛乳	副食	計（給食費必要額）
R 3	23.10	54.00	196.19	273.29
R 4	23.10	57.06	200.72	280.88
R 5	23.10	63.04	211.35	297.49

中学校（現単価：３１０円）

年度	主食	牛乳	副食	計（給食費必要額）
R 3	31.35	54.00	230.94	316.29
R 4	31.35	57.06	235.47	323.88
R 5	31.35	63.04	246.10	340.49

２．単価改定案

（１）主食費

奥日野海藻米を使用。肥料代・燃料代等高騰のため令和６年度中に２度の値上げ。

値上げ後の単価を設定。

小学校

品目	H 2 7 ①	R 7 ②	差額②－①	増減割合
米（70g）	23.10 円	27.30 円	4.20 円	118.18%

中学校

品目	H 2 7 ①	R 7 ②	差額②－①	増減割合
米（95g）	31.35 円	37.05 円	5.70 円	118.18%

（２）副食費（肉・野菜・調味料等）

	R 7	R 6	
副食費見込み	104,127,210 円	103,239,352 円	実績ベース

実績ベースの R7 副食費見込み（104,127,210 円）から小中学校それぞれの現単価に喫食数見込みを乗じた金額（小：196.49 円×325,916 食＋中：231.24 円×163,950 食

=101,951,033 円) が副食費の不足分となる。不足分を R7 喫食数見込みで除した額が1食当たりの単価不足分となる。

$(104,127,210 \text{ 円} - 101,951,033 \text{ 円}) \div 489,866 \text{ 食} = 4.44 \text{ 円}$

この単価不足分 4.44 円を小学校と中学校の単価で按分すると、小学校 4.08 円、中学校 4.80 円となる。

小学校

	H 2 7 ①	R 7 ②	差額②－①	増減割合
副食費	196.49 円	200.57 円	4.08 円	102.08%

中学校

	H 2 7 ①	R 7 ②	差額②－①	増減割合
副食費	231.24 円	236.04 円	4.80 円	102.08%

(3) 牛乳代

県内学校給食はすべて大山乳業を使用。

飼料価格・燃料代高騰により酪農を取り巻く環境は厳しい状況が続き、毎年のように値上げ。R 6 単価に過去 3 年分の上昇率の平均を乗じた額で設定

区分	H 2 7 ①	R 7 ②	差額②－①	増減割合
牛乳代	47.41 円	72.95 円	25.54 円	153.87%

2 単価まとめ

小学校の給食費 (1 食当たり)

年度	主食 (米 70 g)	副食費	牛乳代	計
H 2 7	23.10	196.49	47.41	267.00
R 7	27.30	200.57	72.95	300.82
差引	4.20	4.08	25.54	33.82

中学校の給食費 (1 食当たり)

年度	主食 (米 95 g)	副食費	牛乳代	計
H 2 7	31.35	231.24	47.41	310.00
R 7	37.05	236.04	72.95	346.04
差引	5.70	4.80	25.54	36.04

以上により、令和 7 年度より、小学校給食費単価 301 円、中学校給食費単価 346 円とする。

○令和 7 年度賄材料費見込（小学校 301 円、中学校 346 円の場合の試算）

	単価	人数	日数	計
小学校児童	301	1549	183	85,323,567
中学校生徒	346	814	180	50,695,920
小学校教職員	301	190	183	10,465,770
中学校教職員	346	96	180	5,978,880
給食センター	301	5	196	294,980
その他（小学校）	301	427		128,527
その他（中学校）	346	150		51,900
調理	301	28	196	1,651,888
配送	301	4	196	235,984
計				154,827,416

3. 鳥取県内小中学校の 1 食当たりの給食費単価（R6）

市町村	小学校	中学校	補助・支援など
鳥取市	276 円（276 円）	317 円（317 円）	平均単価
米子市	280 円（280 円）	330 円（280 円）	不足分支援
倉吉市	323 円（283 円）	362 円（322 円）	不足分支援（教職員等は値上げ）
境港市	267 円（267 円）	310 円（267 円）	不足分支援
岩美町	305 円（280 円）	355 円（320 円）	小 25 円、中 35 円補助
若桜町	331 円（0 円）	381 円（0 円）	無償化（R6 一般財源）
智頭町	300 円（0 円）	340 円（0 円）	無償化（R6 一般財源）
八頭町	320 円（200 円）	375 円（250 円）	小 120 円、中 125 円補助
三朝町	298 円（289 円）	351 円（340 円）	小 9 円、中 11 円補助
湯梨浜町	318 円（300 円）	370 円（350 円）	小 18 円、中 20 円補助
琴浦町	324 円（285 円）	368 円（326 円）	小 39 円、中 42 円補助
北栄町	323 円（278 円）	375 円（330 円）	小 45 円、中 45 円補助
日吉津村	303 円（266 円）	330 円（組合）	不足分支援
大山町	298 円（0 円）	348 円（0 円）	無償化（R6 ふるさと納税）
南部町	313 円（253 円）	370 円（302 円）	小 60 円、中 68 円補助
伯耆町	322 円（100 円）	372 円（150 円）	小中 222 円補助
日南町	359 円（250 円）	409 円（300 円）	不足分支援
日野町	309 円（103 円）	363 円（121 円）	3 分の 2 補助
江府町	281 円（0 円）	326 円（0 円）	無償化 （R6 ふるさと納税＋一般財源）

※カッコ内は補助・支援後の保護者負担額

【県内他市の R 7 予定】

- ・鳥取市は、ロット数が 16,000 食あり、入札金額が安くなり、値上げの予定なし。
- ・米子市は、R7 年度から小学校、中学校ともに単価の改定を行う予定だが、保護者負担は上げない方向で検討している。
- ・倉吉市は、R6 年度に小中学校ともに 40 円不足しているの見込んでいるが、単市で対応し値上げはしない方向。教職員等については、R6 から本市と同様に値上げしている（小学校 323 円、中学校 362 円）。

【無償化している自治体】

- ・若桜町は、R4,5 年度はコロナ交付金を活用して無償化。R6 は一般財源。
- ・智頭町は、R2 に町長が変わったタイミングで無償化。財源は当時から一般財源。
- ・大山町は、R2 無償化を始めた当初はコロナ交付金活用。現在はふるさと納税。
- ・江府町は、R4,5 年度はコロナ交付金＋一般財源、R6 ふるさと納税＋一般財源。

【支援策】

- ・就学援助家庭への支援
 - 鳥取市 7 割相当額補助
 - 米子市 7 割相当額補助
 - 倉吉市 3 分の 2 相当額免除
 - 境港市 全額免除
- ・第 3 子以降への支援
 - 鳥取市 なし
 - 米子市 なし
 - 倉吉市 3 割相当額免除
 - 境港市 全額免除

4. 今後の給食費について

今後は、3 年ごとに物価の動向等を調査し、給食費の見直し（値上げ、値下げ、改定なし）が必要かどうかを運営委員会で検討。

※ただし、大幅な物価変動等の際には、2 年以内で見直しを検討する場合があります。